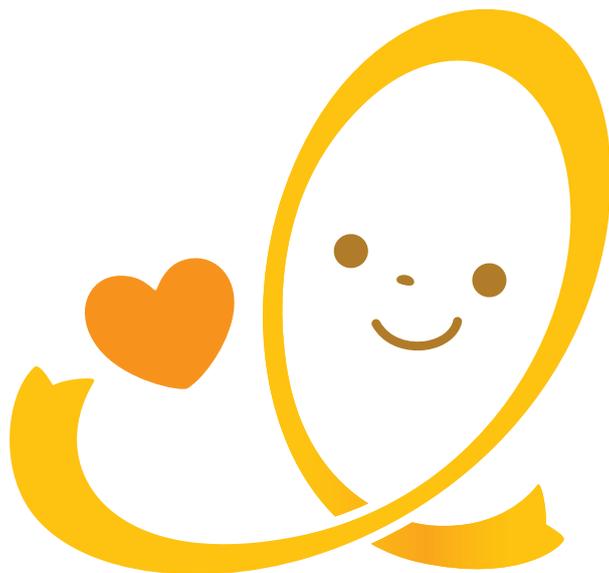


世界小児がん啓発キャンペーン



Global Gold September Campaign

supported by **第一生命**



9月は、小児がんの子どもたちへの支援を表明する世界的な啓発月間です。
日本では、小児がんの子どもたちとご家族が**輝かしい未来を“笑顔”で過ごせるように。**
という願いを込めて、2021年9月からスタートする啓発キャンペーンです。

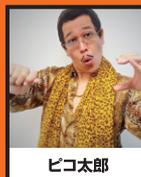


「東京スカイツリー®」をゴールドにライトアップ!
世界小児がん啓発キャンペーンの日本初開催イベントを無料生配信で開催!

9月9日(木) OPEN 17時30分 START 18時

第1部

小児がんについて「学ぶ」
いま、伝えたい「小児がん」のこと
国立成育医療研究センター小児がんセンター センター長 松本公一
公益財団法人がんの子どもを守る会 理事長 山下公輔



比呂太郎



moumoon



矢方美紀



総会司会
吉田明世

第2部

小児がんへの理解を「広める」
LIVE & 東京スカイツリー点灯式

オンライン
配信情報

生配信



アーカイブ
配信

mu-mo
LIVE

Z-AN

視聴方法



※国や自治体の要請により、開演時間や公演内容が変更になる可能性があります。予めご了承ください。



主催: 特定非営利活動法人 日本小児がん研究グループ (JCCG: 全国約200病院の医師らで構成)

<https://www.g-gsc.com/>

ゴールドセプテンバー



全国各地でもライトアップイベントが決定!



9/1～9/9

宮城

仙台スカイキャンドル



9/9

京都

東寺(教王護国寺)



9/9・9/30

鹿児島

観覧車「アミュラン」



9/12

新潟

新潟日報メディアシップ



未定

福岡

博多ポートタワー

9/9

北海道：さっぽろテレビ塔 埼玉：さいたまスーパーアリーナ 佐賀：佐賀メディカルセンタービル

9/9・9/10

名古屋：中部電力 MIRAI TOWER

9/9～9/11

福岡：小倉城

9/9～9/15

広島：広島城

9/30

長崎：稲佐山山頂電波塔3棟

未定

福岡：赤煉瓦文化館

(旧日本生命保険株式会社九州支店)

無料視聴・寄付について

寄付方法は
こちら



PC・スマホで無料でご視聴頂けます。

あなたの気持ちを変えて、子供たちの笑顔に。あらゆる方法で募金ができる体制をご用意しています。

下記QRコード及びURLより無料でご視聴頂けます

イベント終了後～9月30日23:59までアーカイブ配信も予定しております。



YouTube公式チャンネル
「Empower Children」

https://www.youtube.com/channel/UCtwxtGhR_KbxME3FjySkBg



「Empower Children」
Twitter公式アカウント

<https://twitter.com/l/broadcasts/1YpKkzwwgmj>

ドネーション付き視聴によるアーカイブ配信

下記プラットフォームより無料視聴の他に
クレジットカードやキャッシュレス決済に対応したドネーション付き視聴チケット(1000円)をご用意しております。
※mu-mo LIVE及びZ-aNをご利用いただくには、あらかじめ会員登録(無料)登録が必要です。※ドネーション付き視聴チケットの収益はEmpower Childrenを通してJCCOへ寄付いたします。



配信期間：2021年9月10日18:00より30日23:59まで

<https://live-on.mu-mo.net/ggsc/>



配信期間：2021年9月10日20:00より30日23:59まで

<https://www.zan-live.com/>

(注意事項) ※病室で闘病生活を送っている小児がん患者の方へ向けた視聴の実施を検討しております。 ※国や自治体の要請により、開演時間や公演内容が変更になる可能性があります。予めご了承ください。 ※mu-mo LIVEおよびZ-aNでは、無料視聴の他に、無料視聴+寄付(1000円)によるドネーション付き視聴チケットをご案内しております。 ※配信プラットフォームにより、視聴方法や推奨環境、アーカイブ配信、利用できるサービスや条件の一部が異なります。各配信プラットフォームの案内ページより詳細・注意事項をご確認の上、ご自身の環境やお好みに合わせてお選びください。 ※インターネット回線の突発的なトラブルによる公演の一時中断の可能性があることをご了承ください。視聴前に必ず動画視聴に適した通信環境をご準備ください。 ※お客様のインターネット環境に伴う閲覧の不具合に関して当方は責任を負いかねます。 ※配信プラットフォームにより、条件・サービスが異なりますので、視聴チケット購入ページの詳細事項も合わせてご確認ください。



小児がんについて

小児がんは、昔も今も、医学的にも社会的にも、全世界に共通の重要な問題です。小児がんはありふれた病気ではありませんが、子どもの死因の上位であり、15歳の誕生日までに430人に1人、19歳の誕生日までに320人に1人が罹患します。

まだ救えない命を救うための治療の開発や、治療を終えた子どもがその先の長い未来を安心して健康に過ごせるようなサポート体制の確立など、課題は山積しています。その一方、大人のがんほどは啓発が進んでおらず、支援も不足しています。

また、COVID-19の影響で病院は面会禁止や付添いの制限等をせざるを得ず、小児がんの子どもたちやそのご家族は大変淋しく、また不自由な思いをしており、医療面の長期的なサポートだけでなく、子どもの成長にあわせて、生活面や教育面でもさまざまなサポートが必要とされています。

各地をゴールドにライトアップ

Global Gold September Campaign

～ 世界小児がん啓発キャンペーン ～

2021年9月 日本初開催！



Global Gold September Campaign (ゴールドセプテンバーキャンペーン) とは…

「Global Gold September Campaign (ゴールドセプテンバーキャンペーン) : 世界小児がん啓発キャンペーン」は、毎年9月に各国それぞれの地域を象徴する建物や遺跡・橋・自然資産などを金色にライトアップし、小児がん治療の重要性を啓発するとともに、子どもたちに必要な医療や研究に「光を照らす」イベントです。小児がんの患者さんとその両親、小児がん経験者の強い思いによって始まり、今では世界中で広く支持される一大キャンペーンとなっています。世界規模の小児がん学会「国際小児がん学会 (International Society of Paediatric Oncology : 通称の『SIOP』はフランス語の略称)」も全世界で「ゴールドセプテンバーキャンペーン」を推し進めており、昨年日本にも参加の呼びかけがありました。



オーストラリア



アイルランド



スペイン



アメリカ合衆国

世界のライトアップ例

2021年9月、日本もキャンペーン初開催！全国各地でゴールドにライトアップ



①北海道：さっぽろテレビ塔



⑨福岡：小倉城



③新潟：新潟日報メディアシップ



②宮城：仙台スカイキャンドル



©仙台放送

⑩福岡：博多ポートタワー

⑦京都：東寺

④埼玉：さいたまスーパーアリーナ

⑪福岡：赤煉瓦文化館

⑧広島：広島城

⑥愛知：中部電力 MIRAI TOWER

⑫佐賀：佐賀メディカルセンタービル

⑬長崎：稲佐山山頂電波塔 3 塔



⑭鹿児島：観覧車「アミュラン」

「Global Gold September Campaign supported by 第一生命保険」開催概要



1. 名 称 : Global Gold September Campaign supported by 第一生命保険
(ゴールドセプテンバーキャンペーン サポートバイ ダイイチセイメイ)
～世界小児がん啓発キャンペーン～
2. 期 間 : 2021年9月1日(水)～30日(木)
(東京スカイツリーでのスペシャルイベント 9月9日(木))
3. 内 容 : 小児がんの啓発カラーゴールドのライトアップを中心にした小児がんに関する啓発活動
(各地で「Smile Action」と題した啓発活動も展開)



4. 主 催 : 日本小児がん研究グループ (JCCG : Japan Children's Cancer Group)
協 力 : Global Gold September Campaign 推進委員会
東京スカイツリースペシャルイベント
タイトル協賛 : 第一生命保険株式会社
特別協賛 : アフラック生命保険株式会社
協賛 : 一般財団法人 京都仏教会、ハートリンク共済、特定非営利活動法人 ぶくぶくぼーん、株式会社 村上農園
出演者 : ピコ太郎, moumoon, 矢方美紀 (50音順)
国立成育医療研究センター小児がんセンター センター長 松本公一
公益財団法人がんの子どもを守る会 理事長 山下公輔
MC : 吉田明世 (フリーアナウンサー)

5. 経緯と意義

日本小児がん研究グループ (JCCG) (JCCG : Japan Children's Cancer Group) は、全国の小児がんの専門家によるオールジャパンの臨床研究グループです。日本で小児がんを診療するほぼすべての大学病院・小児病院など 200施設以上が参加して、小児がん患者さんの治療研究を行っています。

希少がんである小児がんの治療には、世界的な協力も欠かせません。昨年国際小児がん学会 (SIOP : The International Society of Paediatric Oncology) より当グループへ、国際的に小児がんを啓発する取り組み「Global Gold September Campaign : 世界小児がん啓発キャンペーン」への参加呼びかけがありました。

同キャンペーンは、毎年9月に各国それぞれの地域を象徴する建物や遺跡・橋・自然資産などを金色にライトアップし、小児がん治療の重要性を啓発するとともに、子どもたちに必要な医療や研究に「光を照らす」イベントです。小児がんの子どもたちとその親御さん、小児がん経験者らの強い思いによって始まりました。昨年9月は、カナダ : トロントの CN タワーやベルギー : ブリュッセルの欧州議会など、世界のシンボリックな建物がゴールドでライトアップされています。

当グループは、この啓発キャンペーンを日本で初めて開催することにいたしました。

小児がんの「アウェアネスリボン (Awareness ribbon)」カラーはゴールドです。この機に、乳がんの啓発カラー・ピンクのように、小児がんのゴールドも知っていただきたいと考えています。

この国際的なキャンペーンを日本で初めて開催することには、「日本中をライトアップすることで、改めて小児がんについて知っていただき、サポートにつなげる」「日本が世界と連帯し、国際的な啓発運動を加速する」という大きな意義があります。

6. 目的：

【小児がんの社会啓発】

小児がんが子どもの健康と生命にとって非常に重要な問題であるということを理解していただくのが目的です。子どもにもがんがあることはあまり知られていませんが、白血病や脳腫瘍などの小児がんは 10～14 歳の子どもの死因の第 1 位です。まだ救えない命を救うための治療の開発や、治療を終えた子どもがその先の長い未来を安心して健康に過ごせるようなサポート体制の確立など、課題は山積しています。

小児がんは成人がんとは異なり、ほとんどは原因が不明で予防方法がありません。生活習慣病などが原因となったり、早期検診が早期発見につながったりする成人がんとは事情が異なります。

また、小児がんの治療は厳しく長いことが多く、子どもたちや家族、医療従事者には、なかなか社会的な声をあげる余裕がありません。そのため、乳がんのピンクリボンキャンペーンのような大きな啓発が進んでいない現状です。しかし、小児がんが生命予後や治療後の晩期合併症なども病気として重いことや、小児ならではのさまざまなサポートが必要とされていることは世の中に広く周知されるべきです。

【小児がんの患者さんやご家族、医療従事者らに希望やぬくもりを】

小児がんの年間の新たな発症は約 2000～2500 人です。また、小児がんの種類は大変多いため、疾患のそれぞれは超希少がんと言えます。全国のさまざまな地で珍しい疾患を治療することになる子どもたちやご家族は、孤独を感じがちです。また、新型コロナウイルス感染症の影響で面会等も制限されるケースが多く、ますます寂しさを抱えています。世界中で灯されるゴールドの明かりは、今小児がんと向き合っている子どもたち、強い治療を乗り越えた子どもたち、そのご家族や医療従事者らの励ましとなるはずで

7. ライトアップ施設

- ①北海道：さっぽろテレビ塔 ②宮城：仙台スカイキャンドル ③新潟：新潟日報メディアシップ
- ④埼玉：さいたまスーパーアリーナ ⑤東京：東京スカイツリー ⑥愛知：中部電力 MIRAI TOWER
- ⑦京都：東寺(教王護国寺) ⑧広島：広島城 ⑨福岡：小倉城 ⑩福岡：博多ポートタワー
- ⑪福岡：赤煉瓦文化館（旧日本生命保険株式会社九州支店） ⑫佐賀：佐賀メディカルセンタービル
- ⑬長崎：稲佐山山頂電波塔 3 塔 ⑭鹿児島：観覧車「アミュラン」



アウェアネスリボン Awareness Ribbon（気づき・認識のリボン）とは

社会問題や難病に対して、世界で統一した色のリボンを身につけることで、啓発したり支援の姿勢を示したりします。

ピンクリボン



乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるシンボル

レッドリボン



エイズに偏見を持たず、患者を差別しないというメッセージのシンボル

ゴールドリボン



小児がんへの関心・理解・支援の呼びかけを行うためのシンボル



小児がん支援のシンボルカラーが「ゴールド」になった理由

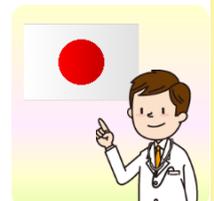
金（きん）は貴重な金属であるため、がんに立ち向かい、厳しい治療を頑張っている子どもたちは金のように貴重な宝物だとの思いから「ゴールド」がシンボル色になりました。「ゴールド」には、小児がんと向き合っている子どもたちと、彼らに必要な医療・ケアと研究に、「輝かしい光を当てる」という意味もこめられています。



日本でも「世界小児がん啓発キャンペーン」を



希少がんである小児がんの治療には、世界的な協力も欠かせません。国際的なこのキャンペーンに、国際小児がん学会（SIOP）からJCCGへの参加呼びかけがありました。JCCGも世界と連携し、小児がんの啓発を推進していく予定です。



※日本小児がん研究グループ（JCCG）とは



日本小児がん研究グループ（JCCG:Japan Children's Cancer Group）は、子どものがんを治そうと、専門医など小児がんにかかわる医療従事者が結集したグループです。子どもたちのために、病院や地域の枠を越え、オールジャパンで治療の研究・開発に取り組んでいます。小児がんの子どもたちを治療する全国の病院ほぼすべて（約200施設）がJCCGに参加しています。

JCCG HP <http://jccg.jp/>

JCCG HP QRコード



※小児がんとは

小児がんは、白血病や脳腫瘍など、子どもがかかるがんの総称です。大人のがんとは種類も、必要なケアも大きく異なります。日本では、年間2,000人～2,500人の子どもたちが小児がんと診断されています。15歳未満の1万人に1～1.5人という「珍しい疾患」ですが、5歳以上の子どもの病死原因では第1位を占める「命を脅かす難病」です。

※小児がん情報サービス https://ganjoho.jp/child/dia_tre/about_childhood/about_childhood.html

新型コロナウイルスのまん延により、小児がんなどの難病で治療・入院中の子どもたちは一層の不安や寂しさを抱える状況です。ただでさえ厳しい闘病ですが、感染症を予防するために大好きな家族との面会時間が制限されたり、外泊も難しくなったりしています。入院していない小児がんの子どもたちも、免疫力が低くなりがちのため、感染を警戒しています。JCCG 所属メンバー医療従事者は、全力で病気の子どもたちを支えたいと考えています。

～お問い合わせ先～

※窓口

・JCCG 事務局広報室 加藤 希

【電話】 070-1345-1014 【Mail】 office-tokyo@jccg.jp

※小児がん医療の現場等専門的なこと

・JCCG 企画広報委員長、国立成育医療研究センター小児がんセンター長 松本 公一（きみかず）

【電話】 03-3416-0181 【Mail】 matsumoto-kmk@ncchd.go.jp





各地をゴールドにライトアップ Global Gold September Campaign

～ 世界小児がん啓発キャンペーン ～

2021年9月 日本初開催！



SNS企画

Global Gold September Campaign(GGSC)参加キャンペーン

～ゴールドを見つけて投稿しよう！～

小児がん支援カラー、ゴールドを見つけて、「#GGSC #小児がん」もしくは「#ゴールドセプテMBER #小児がん」をつけてTwitterに投稿！投稿してくれた人の中から抽選で10名様に、小児がん支援グッズをプレゼント♪

【キャンペーン概要】

2021年9月1日から始まる世界小児がん支援キャンペーン「グローバルゴールドセプテMBERキャンペーン」の開催期間中、「#GGSC」（読み：ハッシュタグ ジージーエスシー）もしくは「#ゴールドセプテMBER」に「#小児がん」をつけて、皆さんの身近にあるゴールドに輝くモノ（ゴールドを身に着けた写真や、ゴールドの建物やグッズの写真）を見つけてtwitterに投稿しよう！投稿してくれた人の中から、抽選で10名様に小児がん支援グッズをプレゼント。

【キャンペーン期間】

2021年9月1日 ～ 2021年9月30日

【参加条件】

小児がんの子どもたちを支援することに賛同し、JCCGの公式Twitter (<https://twitter.com/JccgOfficial>)をフォローしてくださる方なら誰でも参加可能です！

【プレゼント内容】

抽選で10名様に、東京スカイツリー内のツリービレッジで期間限定販売中の小児がん支援グッズまたはゴールドリボンバッジをプレゼントいたします。

※当選者には、JCCGの公式Twitterアカウントから、DM（ダイレクトメッセージ）にて当選結果についてご連絡をさせていただきます。